

# 3月13日からマスク着用の考え方が変わります！

2月10日に政府の新型コロナウイルス感染症対策本部において、「マスク着用の考え方を見直し等について」が決定されました。

なお、学校におけるマスク着用の考え方を見直しは、4月1日から適用されます。

## 1. 着用は個人・事業者の判断へ

- これまで、行政がマスクを着用すべき場面を定め、マスク着用を呼びかけてきましたが、3月13日以後は、マスク着用を個人・事業者の判断に委ねる形に変わります。
- 事業者において、感染対策又は事業上の理由から利用者又は従業員にマスク着用を求めることは許容されるとしております。

## 2. 着用が効果的な場面の周知等

- 高齢者等重症化リスクの高い者への感染を防ぐため、マスク着用が効果的な下記の場面では、マスクの着用を推奨します。
  - ・医療機関受診時
  - ・高齢者等重症化リスクが高い者が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設等への訪問時
  - ・通勤ラッシュ時等混雑したモノレールやバスに乗車する時

## 3. 症状がある場合、必ずマスク着用！

- 症状がある者、検査陽性の者、同居家族に陽性者がいる者が、通院等やむを得ず外出をする時には、周囲の者に感染を広げないため、人混みは避け、マスクの着用をお願いします。
- また、マスク着用の考え方を見直されても、感染症法上の位置づけが変更されるまでの間は、引き続き、検査陽性者や濃厚接触者は外出自粛をお願いします。

## 4. 引き続き基本的な感染対策へのご協力をお願いします

- マスク着用の考え方を見直されても、基本的な感染対策は重要です。
- 引き続き、「密集・密接・密閉」の回避、換気、手指消毒などの感染対策をお願いします。
- 毎日の健康観察を行い、発熱、のどの痛み、咳など少しでも症状がある場合、外出を控えてください。